

# サーバー設定仕様書自動生成サービス 『SSD-assistance』 【生成サンプル】

---

## 1.本サンプルについて

---

本サンプルは、サーバー設定仕様書自動生成サービス『SSD-assistance』を使用して生成された編集可能な Microsoft Excel (.xlsx) 形式のファイルを、PDF化したものです。実際に生成される設定仕様書は非常に情報量が多いため、繰り返しの部分などを一部省略しておりますが、出力される項目については全てご確認いただける内容となっております。

## 2.サーバー設定仕様書自動生成サービス 『SSD-assistance』とは

---

セイ・テクノロジーズでは設定仕様書(パラメーターシート)を自動で作成するサービス『SSD-assistance』を提供しております。

[詳しくはこちらをクリックしてください](#)

## 3.お問い合わせ

---

SSD-assistanceに関するお問い合わせは、お気軽に以下のお問い合わせフォームからご連絡ください。

[詳しくはこちらをクリックしてください](#)

# Active Directory

## サーバー 設定仕様書

仕様書商事 様

コンピューター名	SAY-TECH-SV01
作成日	20YY年MM月DD日
作成者	セイ・テクノロジーズ

セイ・テクノロジーズ株式会社

(住所)

## 1. AD 全般

---

Active Directoryで構成しているフォレスト、ドメイン、ドメインコントローラー、サイト、信頼関係、オプション機能を記載しています。

## 2. AD 組織・コンテナ

---

Active Directoryで構成しているコンテナおよび組織を記載しています。

## 3. AD グループ

---

Active Directoryのグループを記載しています。

## 4. GPO

---

サーバーで管理しているグループ ポリシー オブジェクトを記載しています。

## 5. Windows サービス

---

Active Directoryに関連する、次のサービスの設定を記載しています。

Active Directory Domain Services  
Active Directory Web Services  
Active Directory Certificate Services

### ◆商標

Microsoft、Windows、Windows Server は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。その他の各製品名は、各社の商標または登録商標です。

1. AD 全般

本章では、Active Directoryに関する主要な設定を記載しています。

1. 1. フォレスト	
名前	SAY-TECH-SV01.com
機能レベル	Windows2016Forest
ルート ドメイン	SAY-TECH-SV01.com
操作マスター	
スキーママスター	SAY-TECH-SV01.com
ドメイン名前付けマスター	SAY-TECH-SV01.com
サイト	
Default-First-Site-Name	
ドメイン	
SAY-TECH-SV01.com	
グローバル カタログ	
SAY-TECH-SV01.com	

1. 2. ドメイン	
名前	SAY-TECH-SV01
NetBIOS 名	SAY-TECH-SV01-MA
フォレスト	SAY-TECH-SV01.com
機能 レベル	Windows2016Domain
DNSルート	SAY-TECH-SV01.com
操作マスター	
PDC エミュレーター	SAY-TECH-SV01.com
RID マスター	SAY-TECH-SV01.com
インフラストラクチャ マスター	SAY-TECH-SV01.com
親ドメイン	XXXXXXXXXXXXXXXXXX
レプリケーション サーバー	
SAY-TECH-SV01.com	
レプリケーション サーバー（読み取り専用）	
XXXXXXXXXXXXXXXXXX	
子ドメイン	
XXXXXXXXXXXXXXXXXX	

1. 3. ドメイン コントローラー	
No. 1 SAY-TECH-SV01	
名前	SAY-TECH-SV01
有効	True
フォレスト	SAY-TECH-SV01.com
ドメイン	SAY-TECH-SV01.com
サイト	Default-First-Site-Name
グローバル カタログの保管	True
読み取り専用	False
既定のパーティション	DC=SAY-TECH-SV01,DC=com
OS	Windows Server 2019 Standard
OS バージョン	10.0 (17763)
サービスパック	XXXXXXXXXXXXXXXXXX
ホットフィックス	XXXXXXXXXXXXXXXXXX
IPv4 アドレス	xxx.xxx.xxx.xxx
IPv6 アドレス	xxxx:xxxx:xxxx:xxxx:xxxx:xxxx:xxxx:xxxx
LDAP ポート	389
SSL ポート	636
操作マスターの役割	
スキーママスター	
ドメイン名前付けマスター	
PDC エミュレーター	

RID マスター
インフラストラクチャ マスター
ディレクトリ パーティション
DC=SAY-TECH-SV01,DC=com
DC=ForestDnsZones,DC=SAY-TECH-SV01,DC=com
DC=DomainDnsZones,DC=SAY-TECH-SV01,DC=com
CN=Schema,CN=Configuration,DC=SAY-TECH-SV01,DC=com
CN=Configuration,DC=SAY-TECH-SV01,DC=com
DC=SAY-TECH-SV01,DC=com

1. 4. サイト

No. 1 Default-First-Site-Name	
名前	Default-First-Site-Name
場所	XXXXXXXXXXXXXXXXXX
説明	XXXXXXXXXXXXXXXXXX
サイト間トポロジジェネレーター	CN=NTDS Settings,CN=SAY-TECH-SV01,CN=Servers,CN=Default-First-Site-Name,CN=Sites,CN=Configuration,DC=SAY-TECH-SV01,DC=com
ユニバーサル グループ メンバーシップのキャッシュ	
有効にする	False
キャッシュ更新元のサイト	XXXXXXXXXXXXXXXXXX
※空欄の場合は既定のサイトです。	

レプリケーション スケジュール

下表は曜日ごとに0時から23時までのスケジュールです。1時間あたりのレプリケーションの頻度を"■"の数で示しています。  
"■"が1つの場合は1時間に1回、2つの場合は1時間に2回、3つの場合は1時間に4回です。

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
日	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
月	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
火	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
水	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
木	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
金	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
土	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

1. 5. レプリケーション接続

No. 1	
名前	XXXXXXXXXXXXXXXXXX
自動生成	XXXXXXXXXXXXXXXXXX
説明	XXXXXXXXXXXXXXXXXX
誤って削除されないようにオブジェクトを保護する	XXXXXXXXXXXXXXXXXX
レプリケート元 / サーバーとサイト	XXXXXXXXXXXXXXXXXX

レプリケート元 / レプリケートされた名前付きコンテキスト
XXXXXXXXXXXXXXXXXX

※ 手動で作成したディレクトリ パーティションを含みます。

レプリケート元 / 部分的にレプリケートされた名前付きコンテキスト
XXXXXXXXXXXXXXXXXX

1. 6. サイト リンク

No. 1 DEFAULTIPSITELINK

名前	DEFAULTIPSITELINK
サイト間トランスポート	IP
説明	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
コスト	100
レプリケートの間隔	180
誤って削除されないようにオブジェクトを保護する	False

このサイト リンクにあるサイト

CN=Default-First-Site-Name,CN=Sites,CN=Configuration,DC=SAY-TECH-SV01,DC=com

レプリケーション スケジュール

下表は曜日ごとに0時から23時までのスケジュールです。1時間あたりのレプリケーションの利用可否を記載しています。  
その時間のレプリケーションが利用可能な場合は"■"で示しています。

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
日	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
月	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
火	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
水	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
木	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
金	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
土	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

1. 7. サイト リンク ブリッジ

No. 1

名前	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
サイト間トランスポート	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
説明	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
誤って削除されないようにオブジェクトを保護する	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

このサイト リンク ブリッジにあるサイト

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

1. 8. ドメインの信頼関係

項目の解説	
〔認証の選択〕	この項目が"True"の場合は、他方のドメインのユーザーからローカル ドメインのリソースへのアクセスにおいて自動的な認証を無効化し、各サーバーについて個々のアクセス許可による認証を可能にしています。"False"の場合は、ローカル ドメインのすべてのリソースについて他方のドメインのユーザーが自動的に認証されるようにしています。

No. 1

このドメイン	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
他方のドメイン	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
信頼の方向	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
信頼の種類	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
信頼の推移性	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
認証の選択	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

1. 9. オプション機能

機能	有効範囲 (空欄の場合は無効です。)
ごみ箱	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
Privileged Access Management Feature	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

2. AD 組織・コンテナー

下表は、Active Directory を構成する組織またはコンテナーの一覧です。  
次の種類のActive Directory オブジェクトを対象としています。

組織単位 (OU)	lostAndFound
コンテナー	msDS-QuotaContainer
builtinDomain	その他、オブジェクト識別子に"container"を含むオブジェクト (groupPolicyContainer、msImaging-PSPsなど)

ドメイン : SAY-TECH-SV01.com

#	名前	種類	説明	誤って削除されないようにオブジェクトを保護する
1	Builtin	builtinDomain		False
2	Computers	コンテナー	Default container for upgraded computer accounts	False
3	Domain Controllers	組織単位 (OU)	Default container for domain controllers	False
4	ForeignSecurityPrincipals	コンテナー	Default container for security identifiers (SIDs) associated with objects from external, trusted domains	False
5	Keys	コンテナー	Default container for key objects	False
6	LostAndFound	lostAndFound	Default container for orphaned objects	False
7	Managed Service Accounts	コンテナー	Default container for managed service accounts	False
8	NTDS Quotas	msDS-QuotaContainer	Quota specifications container	False
9	Program Data	コンテナー	Default location for storage of application data.	False
10	Microsoft	コンテナー	Default location for storage of Microsoft application data.	False
11	System	コンテナー	Builtin system settings	False
12	AdminSDHolder	コンテナー		False
13	ComPartitions	コンテナー		False
14	ComPartitionSets	コンテナー		False
15	DomainUpdates	コンテナー		False
16	ActiveDirectoryUpdate	コンテナー		False
17	Operations	コンテナー		False
18	0b7fb422-3609-4587-8c2e-94b10f67d1bf	コンテナー		False
19	0e660ea3-8a5e-4495-9ad7-ca1bd4638f9e	コンテナー		False
20	10b3ad2a-6883-4fa7-90fc-6377cbdc1b26	コンテナー		False
21	13d15cf0-e6c8-11d6-9793-00c04f613221	コンテナー		False
22	231fb90b-c92a-40c9-9379-bacfc313a3e3	コンテナー		False
105	Windows2003Update			False
106	IP Security	コンテナー		False
107	Meetings	コンテナー		False
108	MicrosoftDNS	コンテナー		False
109	Policies	コンテナー		False
110	{31B2F340-016D-11D2-945F-00C04FB984F9}	groupPolicyContainer		False
111	Machine	コンテナー		False
112	User	コンテナー		False
113	{6AC1786C-016F-11D2-945F-00C04fB984F9}	groupPolicyContainer		False
114	Machine	コンテナー		False
115	User	コンテナー		False
116	PSPs	msImaging-PSPs		False
117	RAS and IAS Servers Access Check	コンテナー		False

118		RpcServices	rpcContainer		False
119		WinsockServices	コンテナ		False
120		WMIPolicy	コンテナ		False
121		PolicyTemplate	コンテナ		False
122		PolicyType	コンテナ		False
123		SOM	コンテナ		False
124		WMIGPO	コンテナ		False
125	Users		コンテナ	Default container for upgraded user accounts	False



### 3. AD グループ

ドメイン : SAY-TECH-SV01.com

#	名前	種類	スコープ	説明
1	Builtin/Access Control Assistance Operators	セキュリティ グループ	ドメイン ローカル	このグループのメンバーは、このコンピューター上のリソースの認証属性およびアクセス許可をリモートから照会できます。
2	Builtin/Windows Authorization Access Group	セキュリティ グループ	ドメイン ローカル	このグループのメンバーは、User オブジェクトの tokenGroupsGlobalAndUniversal 属性にアクセスがあります。
3	Users/Allowed RODC Password Replication Group	セキュリティ グループ	ドメイン ローカル	このグループのメンバーは、ドメインのすべての読み取り専用ドメイン コントローラーにパスワードをレプリケートできます。
4	Users/Cert Publishers	セキュリティ グループ	ドメイン ローカル	このグループのメンバーはディレクトリに証明書を公開できます
5	Users/Cloneable Domain Controllers	セキュリティ グループ	グローバル	このグループの、ドメイン コントローラーであるメンバーは、複製されます。
6	Users/Denied RODC Password Replication Group	セキュリティ グループ	ドメイン ローカル	このグループのメンバーは、ドメインのどの読み取り専用ドメイン コントローラーにもパスワードをレプリケートできません。
7	Users/DHCP Administrators	セキュリティ グループ	ドメイン ローカル	DHCP サービスに対し管理用のアクセス権を持つメンバーです
8	Users/DHCP Users	セキュリティ グループ	ドメイン ローカル	DHCP サービスに対し読み取り専用アクセス権を持つメンバーです
9	Users/DnsAdmins	セキュリティ グループ	ドメイン ローカル	DNS 管理者グループ
10	Users/DnsUpdateProxy	セキュリティ グループ	グローバル	DHCP サーバーなどのほかのクライアントに代わって動的な更新を行うことを許可されている DNS クライアントです。

一部省略

4. GPO

No. 1 Default Domain Policy

データ収集日時: 2022/05/17 21:03:49

全般

詳細

ドメイン	SAY-TECH-SV01.com
所有者	SAY-TECH-SV0\Domain Admins
作成日時	20YY/MM/DD hh:mm:ss
更新日時	20YY/MM/DD hh:mm:ss
ユーザーのリビジョン	0 (AD)、0 (SYSVOL)
コンピューターのリビジョン	13 (AD)、13 (SYSVOL)
一意な ID	XXXXXXXXXXXXXXXXXX
GPO の状態	有効

リンク

場所	強制	リンクの状態	パス
SAY-TECH-SV01	いいえ	有効	SAY-TECH-SV01.com

この一覧には GPO のドメイン上のリンクのみが含まれます。

セキュリティ フィルター処理

この GPO での設定は、次のグループ、ユーザーおよびコンピューターにのみ適用されます:

名前

NT AUTHORITY\Authenticated Users
----------------------------------

委任

この GPO に対する選択されたアクセス許可は、次のグループとユーザーに与えられています

名前	与えられているアクセス許可	継承
NT AUTHORITY\Authenticated Users	読み取り (セキュリティ フィルター処理による)	いいえ
NT AUTHORITY\ENTERPRISE DOMAIN CONTROLLERS	読み取り	いいえ
NT AUTHORITY\SYSTEM	設定の編集、削除、およびセキュリティの変更	いいえ

コンピューターの構成 (有効)

ポリシー

Windows の設定

セキュリティの設定

アカウント ポリシー/パスワードのポリシー

ポリシー	設定
パスワードの長さ	0 文字
パスワードの変更禁止期間	0 日
パスワードの有効期間	0 日
パスワードの履歴を記録する	0 個のパスワード
パスワードは要求する複雑さを満たす	無効
暗号化を元に戻せる状態でパスワードを保存する	無効

アカウント ポリシー/アカウント ロックアウトのポリシー

ポリシー	設定
アカウントのロックアウトのしきい値	0 回の無効なログオン試行

アカウント ポリシー/Kerberos ポリシー

ポリシー	設定
コンピューターの時計の同期の最長トレランス	5 分
サービス チケットの最長有効期間	600 分
チケットの最長有効期間	10 時間
ユーザー チケットを更新できる最長有効期間	7 日
ユーザー ログオンの制限を強制する	有効

ローカル ポリシー/セキュリティ オプション

ネットワーク アクセス
-------------

ポリシー

設定

ネットワーク アクセス: 匿名の SID と名前の変換を許可する

無効

ネットワーク セキュリティ

ポリシー

設定

ネットワーク セキュリティ: ログオン時間を経過した場合はユーザーを強制的にログオフさせる

無効

ネットワーク セキュリティ: 次回のパスワード変更時に LAN Manager のハッシュ値を保存しない

有効

公開キーのポリシー/ファイル システムの暗号化

証明書

発行先

発行者

有効期限

目的

Administrator

Administrator

2120/06/28 17:12:40

ファイル回復

各設定の詳細な情報については、ローカル グループ ポリシー オブジェクト エディターを起動してください。

ユーザーの構成 (有効)

定義された設定はありません。

No. 2 Default Domain Controllers Policy

データ収集日時: 2022/05/17 21:03:50

全般

詳細

ドメイン	SAY-TECH-SV01.com
所有者	SAY-TECH-SV01-MA\Domain Admins
作成日時	2020/07/22 16:22:06
更新日時	2020/07/22 16:22:06
ユーザーのリビジョン	0 (AD)、0 (SYSVOL)
コンピューターのリビジョン	1 (AD)、1 (SYSVOL)
一意な ID	XXXXXXXXXXXXXXXXXX
GPO の状態	有効

リンク

場所	強制	リンクの状態	パス
Domain Controllers	いいえ	有効	SAY-TECH-SV01.com/Domain Controllers

この一覧には GPO のドメイン上のリンクのみが含まれます。

セキュリティ フィルター処理

この GPO での設定は、次のグループ、ユーザーおよびコンピューターにのみ適用されます:

名前

NT AUTHORITY\Authenticated Users

委任

この GPO に対する選択されたアクセス許可は、次のグループとユーザーに与えられています

名前	与えられているアクセス許可	継承
NT AUTHORITY\Authenticated Users	読み取り (セキュリティ フィルター処理による)	いいえ
NT AUTHORITY\ENTERPRISE DOMAIN CONTROLLERS	読み取り	いいえ
NT AUTHORITY\SYSTEM	設定の編集、削除、およびセキュリティの変更	いいえ

コンピューターの構成 (有効)

ポリシー

Windows の設定

セキュリティの設定

ローカル ポリシー/ユーザー権利の割り当て

ポリシー	設定
コンピューターとユーザー アカウントに委任時の信頼を付与	BUILTIN\Administrators
システム パフォーマンスのプロファイル	NT SERVICE\WdiServiceHost, BUILTIN\Administrators
システムのシャットダウン	BUILTIN\Print Operators, BUILTIN\Server Operators, BUILTIN\Backup Operators, BUILTIN\Administrators
システム時刻の変更	BUILTIN\Server Operators, BUILTIN\Administrators, NT AUTHORITY\LOCAL SERVICE
スケジューリング優先順位の繰り上げ	Window Manager\Window Manager Group, BUILTIN\Administrators
セキュリティ 監査の生成	NT AUTHORITY\NETWORK SERVICE, NT AUTHORITY\LOCAL SERVICE
デバイス ドライバーのロードとアンロード	BUILTIN\Print Operators, BUILTIN\Administrators
ドッキング ステーションからコンピューターを削除	BUILTIN\Administrators
ドメインにワークステーションを追加	NT AUTHORITY\Authenticated Users
ネットワーク経由でコンピューターへアクセス	BUILTIN\Pre-Windows 2000 Compatible Access, NT AUTHORITY\ENTERPRISE DOMAIN CONTROLLERS, NT AUTHORITY\Authenticated Users, BUILTIN\Administrators, Everyone
バッチ ジョブとしてログオン	BUILTIN\Performance Log Users, BUILTIN\Backup Operators, BUILTIN\Administrators

ファームウェア環境値の修正	BUILTIN¥Administrators
ファイルとその他のオブジェクトの所有権の取得	BUILTIN¥Administrators
ファイルとディレクトリのバックアップ	BUILTIN¥Server Operators, BUILTIN¥Backup Operators, BUILTIN¥Administrators
ファイルとディレクトリの復元	BUILTIN¥Server Operators, BUILTIN¥Backup Operators, BUILTIN¥Administrators
プログラムのデバッグ	BUILTIN¥Administrators
プロセス レベル トークンの置き換え	NT AUTHORITY¥NETWORK SERVICE, NT AUTHORITY¥LOCAL SERVICE
プロセスのメモリ クォータの増加	BUILTIN¥Administrators, NT AUTHORITY¥NETWORK SERVICE, NT AUTHORITY¥LOCAL SERVICE
ページ ファイルの作成	BUILTIN¥Administrators
リモート コンピューターからの強制シャットダウン	BUILTIN¥Server Operators, BUILTIN¥Administrators
ローカル ログオンを許可する	NT AUTHORITY¥ENTERPRISE DOMAIN CONTROLLERS, BUILTIN¥Print Operators, BUILTIN¥Server Operators, BUILTIN¥Account Operators, BUILTIN¥Backup Operators, BUILTIN¥Administrators
監査とセキュリティ ログの管理	BUILTIN¥Administrators
走査チェックのバイパス	BUILTIN¥Pre-Windows 2000 Compatible Access, NT AUTHORITY¥Authenticated Users, BUILTIN¥Administrators, NT AUTHORITY¥NETWORK SERVICE, NT AUTHORITY¥LOCAL SERVICE, Everyone
単一プロセスのプロファイル	BUILTIN¥Administrators

ローカル ポリシー/セキュリティ オプション	
Microsoft ネットワーク サーバー	
ポリシー	設定
Microsoft ネットワーク サーバー: クライアントが同意すれば、通信にデジタル署名を行う	有効
Microsoft ネットワーク サーバー: 常に通信にデジタル署名を行う	有効

ドメイン コントローラー	
ポリシー	設定
ドメイン コントローラー: LDAP サーバー署名必須	なし

ドメイン メンバー	
ポリシー	設定
ドメイン メンバー: 常にセキュリティで保護されたチャネルのデータをデジタル的に暗号化または署名する	有効

ユーザーの構成 (有効)
定義された設定はありません。

5. Windows サービス

本書で対象としている各機能の関連サービスの設定を記載しています。

No.1 Active Directory Domain Services

全般

サービス名	NTDS
説明	AD DS ドメイン コントローラー サービス。このサービスが停止されている場合は、ユーザーは、ネットワークへログオンできません。このサービスが無効な場合は、明示的にこれに依存しているサービスを開始できません。
実行ファイルのパス	C:¥Windows¥System32¥lsass.exe
スタートアップの種類	自動

ログオン

● ローカル システム アカウント

☐ デスクトップとの会話をサービスに許可

☐ アカウント

アカウント名	
パスワード	

回復

最初のエラー	何もしない
次のエラー	何もしない
その後のエラー	何もしない
エラーカウントのリセット	0 日後に行う
サービスの再起動	

☐ エラーで停止したときの操作を有効にする

コンピューターの再起動のオプション

次の時間を経過後、コンピューターを再起動する	
------------------------	--

☐ 再起動する前に、このメッセージをネットワーク上のコンピューターに送信する

プログラムの実行

プログラム	
コマンドラインのパラメーター	

☐ コマンドラインにエラーカウントのオプションを追加

No.2 Active Directory Web Services

全般

サービス名	ADWS
説明	このサービスは、このサーバー上でローカルに実行されるディレクトリ サービス (AD DS および AD LDS) のインスタンスに対して Web サービス インターフェイスを提供します。このサービスが停止または無効にされると、Active Directory PowerShell などのクライアント アプリケーションは、このサーバー上でローカルに実行されている任意のディレクトリ サービス インスタンスにアクセスしたり、これを管理することはできません。
実行ファイルのパス	C:¥Windows¥ADWS¥Microsoft.ActiveDirectory.WebServices.exe
スタートアップの種類	自動

ログオン

● ローカル システム アカウント

☐ デスクトップとの会話をサービスに許可

☐ アカウント

アカウント名	
パスワード	

回復

最初のエラー	サービスを再起動する
次のエラー	サービスを再起動する
その後のエラー	何もしない
エラーカウントのリセット	0 日後に行う
サービスの再起動	2 分後に行う

☐ エラーで停止したときの操作を有効にする

コンピューターの再起動のオプション

次の時間を経過後、コンピューターを再起  
動する

☐ 再起動する前に、このメッセージをネットワーク上のコンピューターに送信する

#### プログラムの実行

プログラム

コマンドラインのパラメーター

☐ コマンドラインにエラーカウントのオプションを追加

### No.3 Active Directory Certificate Services

#### 全般

サービス名	CertSvc
説明	S/MIME や SSL などのアプリケーションのための X.509 証明書を作成、管理および削除します。 このサービスを停止すると、証明書は作成されません。サービスを無効にすると、このサービスに 依存しているサービスはどれも開始されません。
実行ファイルのパス	C:¥Windows¥system32¥certsrv.exe
スタートアップの種類	自動

#### ログオン

● ローカル システム アカウント

☐ デスクトップとの会話をサービスに許可

○ アカウント

アカウント名

パスワード

#### 回復

最初のエラー	サービスを再起動する
次のエラー	サービスを再起動する
その後のエラー	何もしない
エラーカウントのリセット	0 日後に行う
サービスの再起動	1 分後に行う

☐ エラーで停止したときの操作を有効にする

#### コンピューターの再起動のオプション

次の時間を経過後、コンピューターを再起  
動する

☐ 再起動する前に、このメッセージをネットワーク上のコンピューターに送信する

#### プログラムの実行

プログラム

コマンドラインのパラメーター

☐ コマンドラインにエラーカウントのオプションを追加